

第16回剣道文化講演会

16

《講演者》

ZENKENREN

大保木 輝雄

埼玉大学教育学部名誉教授

—プログラム—

〈講演〉

「@いまの剣道」

—なにがその特性と価値なのか—

1 剣道文化をどう観るか

剣道は時代の状況に対応し、「実戦」「芸道」「競技」の三つの実用性をともない相互に関わり合いながら文化価値を創造してきた。現代剣道はこの三つの実用性を「一本」に集約した。それゆえに、この「一本」の内容を問い続けることこそが、いまの剣道の価値と特性に迫ることになるのではないか。

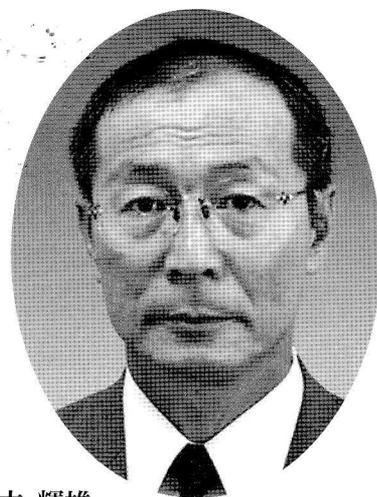
2 「一本」のやりとりが醸し出す身体知

見事な「一本」の感覚は、打った本人、打たれた相手、見ている人の三者により感動（快感）をもって承認される。そのような「一本」は互いの心に根付くネガティブな機能とポジティブな機能の両方を、生き抜くエネルギーに転化する心身技法として自覚・開発・言説化されて、人から人へと受け継がれている。それは、自-他の「間（あいだ）性」に座標軸を置く「いきかた」をも包含する特異で普遍的な身体知の源泉となっている。

開催日：平成29年12月2日(土)
時間：14時00分～15時30分(予定)
場所：ベルサール飯田橋ファースト

開場(13時30分)

入場無料



大保木 輝雄

大保木 輝雄 (おおぼきてるお)

- 昭和24年 飛騨高山に生まれる
- 〃 51年 東京教育大学大学院修了(武道論専修)
- 〃 53年 埼玉大学講師
- 平成 7年 埼玉大学教育学部教授
- 〃 19年 埼玉大学教育学部附属中学校校長併任
- 〃 26年 埼玉大学教育学部名誉教授(現在に至る)
- 早稲田大学スポーツ学術院非常勤講師
武道論、武士道と武道など担当(27年3月まで)
- 〃 26年 放送大学埼玉学習センター非常勤講師
日本の身心技法担当・集中講義(現在に至る)

☆日本武道学会副会長

☆全日本剣道連盟剣道教士七段、全日本剣道連盟
指導者講習会講師(初級・中級・上級)

☆専攻分野：武道論、身体文化論

☆著書：『きそうスポーツ(剣道・フェンシング)』
(岩崎書店)

『武の素描』(日本武道館)

他共著多数

ベルサール飯田橋ファースト

飯田橋駅 JR線東口 徒歩5分
地下鉄出口
A3(東西線) 徒歩6分
B1(有楽町・南北線) 徒歩5分
C3(大江戸線) 徒歩4分

